

28年度地区別福祉懇談会の状況

介護保険改正と総合事業説明(包括支援センターと市社協)
2次計画の説明と周知(朝陽地区社協)
地域での「ささえあいをどう構築するか」を課題として話し合いました。

	出席者数	形式	分散数	内容	課題
1 南屋島 10月14日	36人 夜	全体討議	1	戦前の歌「隣組」が参加者から披露され、まとまった話し合いとなった。	
2 桜新町 10月29日	47人 夜	部会別	5	丁目別に分かれて座り、マップを色分けしてケース検討をした。	12月に丁目別にマップ作りの説明会を開催中。
3 北屋島 11月5日	14人 午後	常会別	4→2	常会別に分かれて座り、マップを前に地域の問題を話し合った。	お茶のみサロンの後実施したので、長寿会が返ると人数が少ない。独自に開催する必要がある。
4 北堀 11月12日	35人 午後	常会別	6→5	2常会ずつ別れ、マップを色分けし、ケース検討した。	参加者が少なかった常会は情報がなく、問題の検討にならなかった。
5 北長池 11月19日	51人 午後	随意	5	2次計画の周知に時間をかけた。 歌「隣組」が参加者に配布された。	地域別に分かれなかったので、問題点の検討したが、狙いが定まらない話し合いとなった。
6 石渡 11月20日	35人 夜	常会別	5	常会別に分かれて座り、マップを前に地域の問題を話し合った。	支える側の論理となり、支えられる側の声が反映しない
7 北尾張部 11月25日	54人 夜	部会別	6	部会別に座り、具体的な悩みが出た。	
8 南堀 11月26日	34人 午後	東・中・西 ブロック別	3	地域別に座りマップを前に検討し、地域の特色が出た。中部地域では、貸家の状況が不明	区の役員のみでの参加で、情報が不足→隣組長を集めないで情報が出ない。今後の取り組みが大事